

1/27[±]

〔囃子体験〕

世界無形遺産
能 楽

能 高砂^{たかさご} シテ 薮 克徳^{やぶ かつのり}

狂言 成上り^{なりあがり} シテ 炭 光太郎^{すみ こうたろう}

2018年 冬の 観能の夕べ

若き能楽師の清新な舞台



2/10[±]

〔謡・仕舞体験〕

能 杜若^{かき つばた} シテ 木谷 哲也^{きだに てつや}

狂言 しびり^{なべしま} シテ 鍋島 憲^{のり けん}



3/10[±]

〔囃子体験〕

能 融^{とのおる} シテ 佐野 玄宜^{さの げんき}

狂言 佐渡狐^{さどきつね} シテ 炭 光太郎^{すみ こうたろう}



2/3[±]

〔謡・仕舞体験〕

能 清経^{きよつね} シテ 佐野 弘宜^{さの こうき}

狂言 蟹山伏^{かにやまぶし} シテ 炭 哲男^{すみ てつお}



3/3[±]

〔狂言体験〕

能 花月^{かげつ} シテ 葛野 りさ^{かどの りさ}

狂言 萩大名^{はぎだいみょう} シテ 能村 祐丞^{のむら ゆうじょう}



14:30開演
(14:00開場)

会場 石川県立能楽堂

能楽体験

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。演目により体験内容も異なりますので、詳しくは能楽堂までお問い合わせ下さい。

- ・時間：各回13:00～(40分程度) ※12:30～受付開始
- ・場所：石川県立能楽堂
- ・定員：20名程度/回(要事前申込・先着順)
- ・料金：無料(当日の鑑賞者に限る)
- ・お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598

金沢能楽美術館 関連行事

参加無料
(要観覧料、要申込)

冬の観能の夕べ プレ講座 全2回

金沢能楽界の人気能楽師が、見どころを分かりやすく紹介します。

- ① 1/20(土) 14:00～15:30 1/27・2/3・2/10の演目解説 講師:高橋右任
- ② 2/24(土) 10:30～12:00 3/3・3/10の演目解説 講師:高橋憲正

※上記の内容は都合により変更になる場合がございます。

・お申し込み

金沢能楽美術館 金沢市広坂1丁目2番25号 TEL:076-220-2790
10:00～18:00(入館17:30まで)月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)



会場・お問い合わせ 石川県立能楽堂 TEL&FAX 076-264-2598 〒920-0935 金沢市石引4-18-3

各公演 前売 1,000円
※高校生以下無料 当日 1,200円

チケットの
お求め

石川県立能楽堂、石川県音楽堂チケットボックス(076-232-8632)
金沢能楽美術館(076-220-2790)
香林坊大和プレイガイド(076-220-1332)、e+(イープラス)

◎主催/いしかわの能楽鑑賞事業実行委員会

※満席の場合、ご入場いただけない場合がございます。
※駐車場はありませんので、公共交通機関又は石引駐車場をご利用下さい。

【いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール ～進め!出世街道～】対象事業 石川県民大学校連携講座



1/27[±]

仕舞 **東北** 高橋 憲正

狂言 **成上り** シテ 炭 光太郎

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 村戸 弥生 [金沢美術工芸大学非常勤講師]

能 **高砂** シテ 藪 克徳

阿蘇の宮司が上京の途次、高砂の浦で松の木陰を掃き清める老人夫婦と出会う。この夫婦こそ高砂、住吉の「相生の松」の精。二人は松のめでたい謂れを説くが、やがて「住吉で待つ」と伝え小舟で沖へ消える。住吉に着いた宮司は月下に住吉明神が夜神楽を舞う奇蹟を見る。



2/3[±]

仕舞 **邯鄲** 松田 若子

狂言 **蟹山伏** シテ 炭 哲男

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 佐々木香織 [石川工業高等専門学校准教授]

能 **清経** シテ 佐野 弘宜

源平の合戦で入水した平清経。その家臣・粟津の三郎は、遺髪と守り袋を清経の妻の元へ持ち帰るが、妻は落胆のあまり受け取りを拒む。その夜、清経の霊は妻の夢枕に立つ。夫婦の対話はすれ違う。それでも清経は都落ちの様、入水までの経緯を語り、やがて仏法の恵みにより成仏する。



2/10[±]

仕舞 **鞍馬天狗** 福岡 聡子

狂言 **しびり** シテ 鍋島 憲

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 杉山 欣也 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 **杜若** シテ 木谷 哲也

三河の国。杜若の見事さに見惚れる僧に、忽然と現れた里の女が語りかける。花のゆかり、業平の歌に詠みこまれた栄誉も知らせる。やがて、自分が杜若の精であることを明かし、鮮やかな装束、冠をまどって舞い、夜の白むとともに消え失せる。



3/3[±]

仕舞 **巻絹** 島村 明宏

狂言 **萩大名** シテ 能村 祐丞

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 西村 聡 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 **花月** シテ 葛野 りさ

春の都。7歳の子と生き別れ、出家した僧が清水寺にやってくる。花月と名乗る少年芸能者・花月が現れて、恋の小謡、曲舞、鞆鼓など芸つくしを見せるが、やがて僧は花月こそ我が子であると覚って父子の対面を果たし、共に修行の旅に出る。



3/10[±]

仕舞 **箆** 渡邊 茂人

狂言 **佐渡狐** シテ 炭 光太郎

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 山内麻衣子 [金沢能楽美術館学芸員]

能 **融** シテ 佐野 玄宜

旅の僧が河原院の廃墟を訪れると、海辺でもないのに潮汲桶を担いだ老人が現れる。不審に思って問うと、老人はここが源融の旧居であり、奥州塩竈の浦の美形を移して塩を焼かせた融の風流ぶりを物語り、思い出したように潮を汲むうち、消えてしまう。やがて融の大臣の霊が衣冠に身を正して現れ、遊舞の袖を翻して舞い、月世界に帰ってゆく。



能楽体験

「観能の夕べ」

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。

- 内容
- ・能楽師による能楽の解説
- ・公演する演目の話・仕舞、囃子、狂言の体験

※講師の先生により、体験の内容が変更します。
※お願い：白足袋をご持参ください。



開催日	内容	講師
1月27日 [±]	囃子体験	江野 泉、住駒 俊介
2月 3日 [±]	謡・仕舞体験	佐野 玄宜、藪 克徳
2月10日 [±]	謡・仕舞体験	渡邊 茂人、佐野 弘宜
3月 3日 [±]	狂言体験	荒井 亮吉、中尾 史生
3月10日 [±]	囃子体験	飯嶋六之佐、麦谷 暁生

各回13:00～(40分程度) ※12時30分～受付開始

- ・定員：20名程度 / 回 (要事前申込・先着順)
- ・料金：無料 (当日の鑑賞者に限ります)
- ・お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598